

【診療科:呼吸器内科】

【レジメン登録番号:IP-44】

〈 Nivolumab+Ipilimumab+CBDCA+PTX療法 〉

投与量	投与経路	投与スケジュール(day)			
		1	22
オブジーボ 360mg/body	div	○		○	
ヤーボイ 1mg/kg	div	○			
パクリタキセル 200mg/m ²	div	○		○	
カルボプラチナ AUC:6	div	○		○	

【1コース期間: 42 日】

【総コース数: 1コースのみ】

【適応癌種: 非小細胞肺癌(扁平上皮癌)】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレビタントカプセル 125mg	p.o.
Rp.2	オブジーボ 360mg	div(30分で)
	生理食塩水 100mL ^{※1}	
Rp.3	生理食塩水 50mL	div(30分で)
Rp.4	ヤーボイ 1mg/kg	div(30分で)
	生理食塩水 30mL ^{※2}	
Rp.5	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.6	デキサート 9.9mg 5-HT ₃ R Blocker 1A H ₂ Blocker 1A ボララミン 5mg 生理食塩水 100mL	div(30分で)
Rp.7	生理食塩水 50mL	div(30分で)
Rp.8	パクリタキセル 200mg/m ² 生理食塩水 500mL	div(180分で)
Rp.9	カルボプラチナ (AUC:6) × (GFR+25) 5%ブドウ糖液 250mL	div(60分で)
Rp.10	生理食塩水 50mL	div(全開で)

<day22>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレビタントカプセル 125mg	p.o.
Rp.2	オブジーボ 360mg	div(30分で)
	生理食塩水 100mL ^{※1}	
Rp.3	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.4	デキサート 9.9mg 5-HT ₃ R Blocker 1A H ₂ Blocker 1A ボララミン 5mg 生理食塩水 100mL	div(30分で)
Rp.5	生理食塩水 50mL	div(30分で)
Rp.6	パクリタキセル 200mg/m ²	div(180分で)
	生理食塩水 500mL	
Rp.7	カルボプラチナ (AUC:6) × (GFR+25) 5%ブドウ糖液 250mL	div(60分で)
Rp.8	生理食塩水 50mL	div(全開で)

<day2,3,23,24>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレビタントカプセル 80mg	p.o.

【参考文献:Lancet Oncol 2021;22:198–211】

【備考:※1 投与時の総液量は体重30kg 以上の患者には150mL 以下、体重30kg 未満の患者には100mL 以下とする。】

【備考:※2 ヤーボイは最終濃度が1~4mg/mLとなるように希釈すること。】

【備考: オブジーボ、ヤーボイ及びパクリタキセルはインラインフィルター(0.2又は0.22 μm)を用いて投与すること。】

【備考: 1コース終了後、オブジーボ+ヤーボイによる維持療法を行う。(IP-43)】

【変法情報: アプレビタント未使用時は、デキサートの投与量を 19.8mg/回へ倍量にする。】